２０４３．ブッキング情報変更呼出し

業務コード	業務名
ＢＫＣ１１	ブッキング情報変更呼出し

１．業務概要

「ブッキング情報変更（ＢＫＣ）」業務に先立ち、「ブッキング情報登録（ＢＫＲ）」業務によりシステムに登録されているブッキング情報を呼び出す。

呼び出された情報は、本業務において入力された処理区分コードに従って、ＢＫＣ業務により訂正・取消しを行うことが可能である。

２．入力者

船会社、船舶代理店、ＣＹ

３．制限事項

船会社コードとブッキング番号の組み合わせに対する訂正は９９回まで可能とする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者が船会社の場合は、入力された船会社コードに対する利用者であること。

③入力者が船舶代理店の場合は、入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報の登録者であること。

④入力者がＣＹの場合は、訂正でかつ、入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報において積出港ＣＹまたは荷受地ＣＹとして登録された利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

なし。

（３）ブッキング情報ＤＢチェック

入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報ＤＢが存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「００００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）ブッキング情報変更呼出情報編集出力処理

ブッキング情報ＤＢよりブッキング情報変更呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に変更内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
ブッキング情報変更呼出情報	なし	入力者